

內閣支持率
統統波

首相マイナ指導力不満8割

をめぐるトラブルについて、「朝日」の調査で、岸田文雄首相が指導力を「發揮していな

風評被害を防ぐ政府の取り組みは「十分ではない」が75.0%となりました。「共同」の調査で、処理水放出に関する政府の説明は「不十分だ」が81.9%となりました。

「朝日」と共同通信の世論調査（いずれも19、20両日実施）で、岸田内閣の支持率が続落しています。トラブルが相次ぐマイナンバー制度をめぐる政府の対応などに対し、国民の厳しい評価が表れています。

「朝日」の調査で、内閣支持率は前回調査（7月）から4㌽下落して、33%となりました。岸田内閣発足以降最低だった22年12月の31%に次ぐ低さです。不支持率は54%でした。「共同」の調査では、前回（7月）の支持率から0・7㌽減の

33・6%で最低水準が
続きました。不支持率
は50%となりました。
マイナンバーカード

東京電力福島第一原
発事故の処理水放出に
ついて、「朝日」の調査
で、日本の水産物への

「朝日」「共同」